



# ハヤブサ

2022 1.14

ニュース

No.68

絶滅危惧種  
京丹後のハヤブサ

発行 米軍Xバンド レーダー基地反対・京都連絡会

連絡先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 大湾 宗則

電話&FAX 075-467-4437

郵便振込口座 00950-9-303127 名義 京都連絡会



11/27 「京都連絡会」集会後のデモ行進

## 京都連絡会総会・近畿連絡会 旗開きにご参加を

「京都連絡会」運営委員会

2022 年は年頭より、沖縄や岩国などでの米軍由来の新型コロナの急速な拡大とともに始まりました。京丹後の米軍 X バンドレーダー基地でも米軍人の感染が明らかになっています。日本の国内法が適用されず、検疫も受けずに国境を跨いで自由に往来する米軍の存在があらためて浮き彫りになりました。日米地位協定の早期の抜本改正を実現することが切実に求められています。

いわゆる米中対立の深まりの中で、東アジアでの米軍展開はますます増強されようとしています。岸田政権はそのような米軍を支える「思いやり予算」を拡大し、「中国脅威論」など排外主義を煽り立て、自衛隊の海外派兵体制の強化、「敵基地攻撃能力」の保有、そして憲法9条改悪に向かう動きを強めています。このような岸田政権の軍拡と戦争準備、日米安保強化に対する反撃を共に作りだし

ていきましょう。

京丹後では、レーダーの本格稼働開始から8年目を迎える米軍 X バンドレーダー基地は、去年の二期工事の完了を経て、ますます固定化・強化されようとしています。「基地警護」と称した京丹後での日米合同軍事演習も年を追って強化されてきました。同時に、新型コロナ集団感染の問題に加えて、発電機の連続稼働による低周波騒音被害など、今もなお住民の「安全・安心」を脅かす事態が続いています。

こうした状況下、あらためて「京都にも沖縄にも、基地はどこにもいらない!」の思いを胸に、米軍 X バンドレーダー基地撤去に向けた闘いの前進を共に切り拓いていきたいと思えます。きたる2月6日(日)、京都連絡会の第8回総会と近畿連絡会の旗開きを開催します。さる一年間の取り組みを振り返り、これからの闘いの発展に向けて意見を交換し、今後の活動方針を確立していきたいと思えます。近畿連絡会旗開きには、近畿各府県の仲間とともに、京丹後から永井友昭さんも来場予定です。コロナ情勢が不安定な状況ですが、無理のない形でご参加ください。

**日時： 2022年2月6日 (日)**

**会場： キャンパスプラザ京都 2F ホール**

(コロナ禍対策実施済み)

**京都連絡会 総会 (無料)**

午後1時15分～午後3時20分

**近畿連絡会 旗開き (参加費 1000円(相談有))**

午後3時45分～午後5時10分

(注) 出欠はがき是非投函お願いいたします。

# 1月の京丹後訪問のご案内

日程 1月18日(火)、1月27日(木)

集合 午前8時30分、

五条大橋西詰ガソリンスタンド前

\* 参加を希望される方は事前に連絡をお願いします

(池田：090-7108-5508)。

さる11月、低周波騒音をもたらすレーダーの発電機が12日間、昼夜を問わず稼働するという事態が起きました。先月12月の現地訪問では、その被害を受けている地元の人の声を聞きました。とくに夜11時以降くらい、周辺的生活音がなくなってからがひどいそうです。その怒りは相当なものでした。このように今も、「基地受け入れ条件」が守られていない現実があります。

宇川や京丹後では今、急浮上した大規模な風力発電所建設計画に対して、それが暮らしと自然環境の破壊に直結するものとして反対運動が活発に取り組まれています。1300筆を超えるオンライン署名が京丹後市に提出され、その声は行政をも動かしつつあり、宮津など丹後半島の他の地域での風力発電所建設計画に反対する人々もその取り組みに注目しています。

池田たかね

## 恒例の元旦・基地前抗議行動



(写真は1月3日付けの毎日新聞)

元旦には基地ゲート前でのアピール行動に参加してきました。毎日新聞(丹波・丹後版)がそれを報じてくれています。

いま、宇川の米軍Xバンドレーダー基地で再度の新型コロナ感染が明らかになるなかで、あらためて基地の存在と住民の「安全・安心」は両立しないこと、日米地位協定の抜本改正(日本国内法の適用)が必要なことなどを訴えていきたいと思えます。

名護市長選・岸本洋平さん勝利!

## No Base!の会・大ゆんたく報告

(「京都連絡会」協賛)

駒井高之



「No Base! 沖縄とつながる京都の会」の主催で、大ゆんたく2021が昨年12月26日、部落解放センターで開かれ40人近くが参加しました。最初にご逝去された関俊子さん、福井澁子を偲んで黙祷しました。

次に大湾宗則・共同代表が主催者あいさつをおこない、「辺野古新基地建設のことも問題だが、政府は沖縄県民にPFASなど毒水を飲ませ続け、又、沖縄振興策を安保にからめて予算を減額したことは沖縄県民に対する政治的、経済制裁で許せない」と述べました。

沖縄連帯集会実行委員会・事務局長の奥村一彦さんは「名護市長選に出る岸本さんは以前沖縄連帯集会に来ていただいたことがある。また来てもらえるように話をしている。」と述べました。関生支部の西山直洋さんは「昨年12月の加茂生コン事件控訴審で労働組合の正当な活動を認める勝利判決が出され、いわゆる『白バス』国賠訴訟でも大阪府の上告が棄却され勝利判決が確定した。

22年はこちら側が勝利するように流れを変えよう。」と連帯あいさつをおこないました。米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会共同代表の上岡修さんは最近の宇川の状況を含めてあいさつをおこないました。他にも参加者からの発言があり、それぞれ名護市長選に立候補する岸本洋平氏への支援を訴えました。当日の弁当を作っていたキッチンハーリーの方から弁当に入っている食材の説明がありました。そして川口真由美さんとおもちゃ楽団の歌・演奏がありました。22年は名護市長選、参議院選挙、沖縄知事選挙と沖縄にとって重要な年です。京都からの支援というのは限られてはいますが、それぞれの選挙で支援をしましょう。



## 「街なかビラ」の報告と 今後のお知らせ

### 第130回 12月10日(金) 大手筋商店街 7人

暖かい陽気で人通りも多い日でした。

#### <街の人の声>

- こんな所に米軍基地があるんや、みんなにも知らさんと。
- ある店で。「今日はいつもの人と違うな～、いつもの人は? (福井さんの事)
- 基地はいらん! 沖縄にもいらん! ご苦労さん (高齢男性)

### 第131回 12月21日(火)「東寺」周辺 9人

暖かく、東寺の「終い弘法」で大賑わいでした。ビラは600枚程を配布できました。

#### <街の人の声>

- 城陽の自衛隊長池演習場の近くに住んでいた。演習場ができる前はマツタケがよく採れたがフェンスで囲まれて入れなくなった。基地ができると地元は大変だ。頑張ってるね (70代? 女性)
- えっ、出来てしまってるの?
- 大阪から来た。知らなんだ。
- 家でゆっくり読ませて貰います、ご苦労さん!



### 今後の予定

### 第132回 1月14日(金) 堀川三条商店街 終了

報告はハヤブサ2月号になります。

### 第133回 1月21日(金) 下鴨高木町 周辺

集合場所: 市バス「高木町」停留所

※ (左) 高野橋の少し西、生協「下鴨店」前です。

時間はいずれも 11:00 ~ 12:00 です

ご都合の付く方は、集合場所にお集まりください  
連絡先: 090 - 5672 - 1597 (白井)

## 労働組合つぶしの大弾圧を 許さない元旦行動に400人

- ★ 「白バス」弾圧事件に関して  
大阪高裁の勝利判決が確定  
「大阪府警は謝罪しろ」のコールが響き渡る!  
藤原



### 「京都連絡会」瀧川共同代表が連帯メッセージ

関西生コン弾圧に関して、12月も反撃が続いた。12月12日には、全国同時アクションが行われ、大阪には700人が結集した。

13日には、加茂生コン事件の大阪高裁判決で、京都地裁での有罪判決が破棄され、関生の労働組合活動を認める判決が下された。

16日には、関生支部を誹謗中傷してきた差別主義者を名誉棄損で訴えた裁判で、勝利判決が下された。さらに、不当な保釈条件も緩和することができ、これまで同席することのできなかった組合員(被弾圧者)らが元旦行動と一緒に参加することができた。

「白バス」弾圧事件(2015年)でも、年末に最高裁が相手側の訴えを退けたため、昨年2月の大阪高裁での勝利判決が確定した。「白バス」弾圧は、大阪府警によるXバンドレーダー基地反対闘争への弾圧であると同時に、さまざまな現地行動の取り組みを萎縮させる不当な弾圧であった。

こうした弾圧を跳ね返したこともあり、「大阪府警は謝罪しろ!」のコールとなった。

元旦行動では、京都連絡会からXバンドレーダー基地撤去や辺野古新基地建設の問題を訴えた。

また京滋実行委からは、1月16日の取り組みと天津地裁前での取り組みへの参加の訴えが行われた。

**お悔み** 昨年、年末、「京都連絡会」や「No Base!」で活動されていた関俊子(75歳)さん、福井きよ子(89歳)さんのお二人が相次いで亡くなりました。謹んで哀悼の意を捧げます。黙祷・・・

米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会 運営委員会

## 知事選勝利に向けた先陣・ 名護市長選を共に勝利しよう！

衆議院選で「オール沖縄」敗北の背景

大湾宗則

1/23 投開票の名護市長選が 1/16 告示されま  
す。この名護市長選は、この後続く市町村選挙  
と参議院選挙、そして沖縄で政治決戦として闘  
われる秋の沖縄県知事選の先陣に当たります。

コロナ禍の為、現地に直接出かけず、「京都  
連絡会」と「No Base!」は、共同して名護市長  
候補・岸本洋平さん宛てに市長選必勝を願って  
檄布の寄せ書きと併せてカンパを送りました。

沖縄の民意を生かすも殺すも日本の民意。

「辺野古新基地建設反対、自衛隊基地も含めて  
全ての基地を撤去せよ!」の声で日本の民意を  
埋め尽くすことこそ求められています。

**自民党・公明党連立岸田政権は、知事選勝利  
に総力を挙げて攻撃を仕掛けてきています。**

辺野古新基地建設や「南西諸島」への自衛隊  
配備をスムーズに進めるためです。その結果は  
先の 10/31 の衆議院選挙が示しています。

沖縄県は四つの選挙区がありますが、一区は  
共産党の赤嶺政賢氏、二区は社会民主党の新垣  
邦男氏など 2 名が「オール沖縄」として勝ちま  
しましたが、三区、四区は自民党に敗れました。し  
かし、一、二区で敗れた自民党候補は二人とも  
比例で復活当選し、また、沖縄選挙区の比例代  
表は公明党がとりました。結果、沖縄選出の衆  
議院議員は、自民党が全 4 区で 4 人、公明党が 1  
名、「オール沖縄」は 2 人に後退しました。加  
えて名護市のある第三区で立憲が敗北していま  
すが、その中でも名護市の得票が自民の島尻氏  
に約 1500 票負けています。名護市長選で岸本  
洋平さんがこの「負債」を返さなければなりま  
せん。しかも 4 区の自民・西銘恒三郎氏が沖縄  
担当大臣になっています。現時点で沖縄におけ  
る政治的力関係は「オール沖縄」に不利です。

**衆議院選挙敗北の理由の中で見落としてなら  
ないのが政府による沖縄県政への安全保障を武器  
にした政治的・経済的制裁です。**

具体的には、2021 年 8 月 3 日に自民党政務  
調査会・沖縄振興調査会(小淵優子会長)が「新  
たな沖縄振興に向けて(提言)~令和につなぐ島  
人ぬ宝~を菅義偉首相(当時)に提出しました。

大事な点だけ抜き出すと、これまでの沖縄振  
興策の目的は政治的、軍事的な目的は示されず、  
「沖縄県の産業の振興と格差是正」でしたが、

今回の『提言』は、「沖縄が…総合的な安全保  
障としてアジア・太平洋地域の安定に資すると  
考える」と期待され、その上で、「近年、わが  
国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、  
沖縄の離島が果たす役割は従来以上に重要にな  
っている」「その際、尖閣諸島も含め必要に応  
じた対応が求められる」と明記されています。

それだけではありません。これまで沖縄振興  
特別措置法(沖振法)は 10 年ごとに改定されて  
きたが、今回も一応 10 年と決めたが新たに 5  
年をめどに見直すと付記されました。

この『提言』は、衆議院選の 3 ヶ月前に出さ  
れており、この『提言』目的は、沖縄県が今後  
も辺野古新基地建設に反対し続けるならば「日  
本の安全保障に資していない」と品定めされ、  
沖振法を 5 年で打ち切る経済制裁を担保に取っ  
ているという政治的な脅しです。この『提言』  
の安保条項によって政府はコロナ禍で苦しむ県  
民が「生活防衛のためには自民党を勝たせよ  
う」、と民意を誘導しているのです。

**「提言」は、今年予算に如何に反映されたか。**

財務省が沖縄関係予算の当初提示額は約  
2400 億円。これに対して西銘恒三郎沖縄担当  
相が復活折衝して 2684 億円に盛り返したとい  
う知事選向けの「美談」づくりも演出された。

こうして沖縄振興予算は、2021 年度の 3010  
億円から 326 億円減額の 2684 億円となった。  
市町村には減額なしで据え置き、減額はすべて  
県の財政に絞られ、特に使い道の自由度が高い  
「一括交付金」の減額が狙われ、昨年度の 981  
億円から 762 億円となった。道路や港湾などの  
公共事業関係費も 159 億円減額された。

他方、産業振興の分野に新たに 13 億円が投  
じられ、北部地域や離島振興費はそれぞれ 10  
億円上積みされた。県の裁量権を大幅に狭め、  
県政に打撃を与え、市町村は据え置きで分断し、  
北部や特に離島には自衛隊配備などに協力する  
よう迫る予算配分であり、「安保に資するか否  
か」で沖縄の分断と支配が行われています。  
これが政府が進める知事選政治そのものです。

**沖縄闘争の勝利の展望は、復帰時に掲げた「日  
米安保条約廃棄」を改めて強く想起すべきです。**

### 新春・1月例会のお誘い(無料)

日時 1月26日(水)18:30

場所 ひとまち交流館 第一会議室

名護市長選の結果と沖縄闘争のこれから

話題提供 大湾宗則 共同代表

京都連絡会 & No Base! 共催